

# ふじいでら 社協だより

No.55

令和2年7月1日発行

社会福祉法人

藤井寺市社会福祉協議会

〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8

ふれあいセンター(福祉会館)内

TEL 072-938-8220

FAX 072-938-8221

表二 http://www.fujiidera-shakyo.net

E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

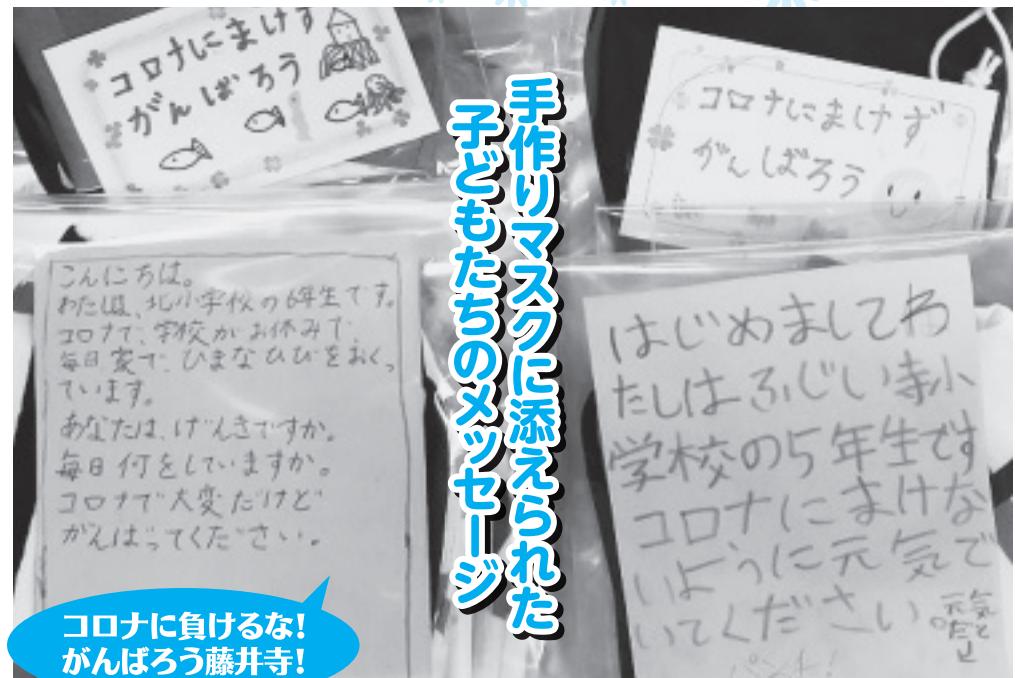
## 会えなくつても、支えあう。

～簡単じゃないけど、できないわけじゃない～

### 社協ネットワークを發揮

新型コロナウイルス感染症の拡大で、人と人が互いに接触する機会を減らすことが求められています。そのような状況の中、社協がもつネットワークを發揮し、「できる活動をしよう!」という声を受け止め、助成金の活用、地域の活動団体への働きかけ、寄付の橋渡しなど「会えなくつても、支えあう」活動を展開しました。

※詳しくは、2面3面をご覧ください。



**手作りマスクに添えられた  
子どもたちのメッセージ**

善意銀行では、善意による寄付金や車いすなどの物品を受け、福祉事業、物品の貸出し事業への有効な払い出しを行ない、地域社会の福祉増進のために「善意の橋渡し」をします。

※令和元年9月～令和2年5月末

#### 寄付金

□ 藤井寺婦人体育操クラブ	・9月 金20,000円
□ 羽曳野遊技業組合	・10月 金20,000円
□ 西本願寺仏教婦人会連盟藤井寺地区(所属十ヶ寺:光乗寺、極楽寺、真光寺、淨元寺、誓願寺、専念寺、善正寺、宝城寺、妙樂寺、蓮休寺)	・11月 金152,670円
□ 沢田婦人会	・12月 金150,000円
□ フルカラーサイクル エアーピン	・1月 金1,000円
□ よさこい不知火組	・2月 金1,000円
□ 西古室 小松 信祥 様	・3月 金1,000円
□ 赤い羽根共同募金	・4月 金1,000円
□ 大阪東部ヤクルト販売株	・5月 金40,000円
□ NPO法人明るい社会づくり運動ピースフル南大阪	・6月 金5,369円
□ (事前募金)金14,721円	・7月 金1,000円
□ 街頭募金	・8月 金10,000円

#### ◇ 善意銀行事業 ◇

□ お手玉サークル遊	・11月 金10,000円
□ 本門佛立宗爽風山鶴松寺婦人会	・12月 金10,000円
□ 北條地車保存会	・9月 金5,000円
□ 第一生命労働組合	・11月 車イス 1台
□ (有)ナカイ	・12月 商品券 3万円分
□ 梅が園町 東 徳藏 様	・1月 米50キロ
□ 県大槌町奇跡の復興米「岩手県大槌町奇跡の復興米」栽培委員会	・2月 カラーライオンズクラブ
□ 藤ヶ丘 菅原 愛子 様	・3月 玄米60キロ
□ 梅が園町 東 徳藏 様	・4月 カラーライブス50着
□ 藤井寺ライオンズクラブ	・5月 金20,000円
□ (株)セブンイレブン・ジャパン (大阪府社協を通じて)	・6月 食料品・雑貨他
□ (株)徳島大正銀行／(株)岡三証券	・7月 食料品・雑貨他
□ 藤ヶ丘 菅原 愛子 様	・8月 カップスープ60箱
□ 下永田 智子 様	・9月 「ヤクルト400」630本
□ 大阪府社協 社会貢献支援員	・10月 金24,491円
□ 大阪東部ヤクルト販売株	・11月 金1,000円
□ インスタント食品缶詰	・12月 金21,140円

#### ◇ 岁末たすけあい募金 ◇

～新型コロナウイルス感染拡大防止のため～

# 今後の“つながり”のためにできること 創意工夫を凝らした活動を紹介

## 緩やかな見守り

(地区福祉委員会)

日頃、一人暮らしの高齢者を対象とした昼食会や個別訪問などを行っています。自粛期間中は、開催できないことから、各地区によって工夫し、電話による安否確認やポスティング、洗濯物が干されたまま、郵便受けに新聞等がたまっているかなど遠くからの見守り活動を実施しました。

## 普段のつながりから、安否確認

(地域住民が始めた独自のサロン活動)

### 【いきいきサロン】

小山藤の里会館で、地域住民の交流と、高齢者の社会孤立防止を目的に様々な活動をしています。

普段参加されている方に電話による安否確認などを実施していました。

(5月1日～4日の3日間 対象者 21名)

### 【悠遊亭】

自宅を開放して、定期的に喫茶や小物作りなどのサロン活動を実施しています。

普段参加されている方を中心に電話による安否確認などを実施していました。

(4月26日～5月6日の9日間 対象者約 86名)

コロナに負けるな!  
がんばろう藤井寺!



寄付いただいた善意を  
子ども食堂や、相談の方へお届け

最後に

地域のつながりを絶やすまいと色々な工夫をして、団体・個人が活動しています。「自分は活動できないけれど、お役に立てれば」と、マスク作りのための布や、野菜の寄付なども頂きました。地域の活性化・地域の縁・助け合い・地域の活性化の萌芽となることを願っています。

## 制度の狭間の支援

(藤井寺市社会福祉施設連絡会)

市内の社会福祉法人17施設で構成され、生活に困難を抱えた方に寄り添い、福祉の専門性(民間性・地域性・公共性・機能性)を生かした支援を行う施設連絡会。

異例の感染症拡大の状況に「生活困窮状態にある方の力になれたら。こんな時こそ、我々を使ってほしい。」と、食材支援や生活の相談先機関として、名乗り出してくれました。

感染症の収束は、簡単ではありませんが、分野・領域の枠を超えて、助けてくれる、支えてくれる頼もしい施設が藤井寺市には多数存在しています。



窓口に置いて  
支援の「見える化」

これまでの地域福祉活動では、3密(密閉・密集・密接)になってしまい、感染拡大につながる可能性があります。住民が人に寄り添い、つながりづくりを進めてきたボランティア活動などの力を十分に發揮しにくい状況になっています。

地域の会食会、住民による助け合い活動、当事者団体の集まりの休止等により、不安や孤立の深刻化が懸念されます。こうした状況の中、“つながり”を継続するため、創意工夫を凝らした活動が展開されています。

## ポスティングによる見守り活動

(藤井寺市民生委員児童委員協議会)

民生委員児童委員は、地域住民の「身近な相談相手」としてお一人暮らし高齢者宅を訪問しています。緊急事態宣言以降、いち早く訪問の代わりに、新型コロナウイルスへの対応について、わかりやすいチラシを作成し、ポスティングによる見守り活動を実施しています。



### <民生委員からのコメント>

自分の印を押してポスティングしたところ、お一人暮らしの高齢者(女性)から電話があり、「とても嬉しく、心強く、見守ってくれているとの安心感がありました。これからもよろしく」と言葉をいただきました。皆、不安な日々を過ごしているようですが、何かあつたら相談できる人がいる、ということがどれ程強いことか、と思いました。民生委員をさせていただいて良かったと感じる一瞬でした。

## お弁当の提供とマスク作り

(子ども子育て連絡会)

子ども支援の一環として全国に広がっている「こども食堂」や「民間学童保育」。藤井寺市でも活動団体の有志が集まり、子ども子育て連絡会を立ち上げました。緊急事態宣言の間も、必要とするご家庭がある限り、感染予防に注意しながら開所を続け、調理ではなく購入のお弁当を提供しました。自宅待機となったご家庭にも電話での安否確認や声かけを実施しました。

また、子ども達からの発想で、手作りのマスクを作成し、福祉会館に来館する方にひと言メッセージを添えて配付しました。



あいしいお弁当!  
でもお友達同士、  
少し離れて食べます。

## つながり新聞の郵送

(地域包括支援センター)



「NICE! の集い」は、高齢の方だけでなく、誰でも参加できる『通いの場』です。みんなで昼食を食べたり介護予防体操をしたり、手芸や健康デカラ雀なども実施しています。

参加の方から「みんな元気にしているかな?」「困っていることはないかな?」と心配する声があり、これまでの活動を振り返って思い出してもらえる「お便り」と、アンケートを送付しました。家にいても地域とつながれる取り組みを参加者の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

## 手作りマスクとほっこり新聞を配付

(藤井寺さーくる)

普段は、林公民館をお借りし、子どもから大人まで誰でも参加でき、季節感のある作品づくりや体操を楽しんでいます。外出自粛で必死におうちで過ごす皆さんとのつながりを再確認するため、マスクとほっこりできる新聞を作成。スタッフや地域の方の多大なるご協力をいただき、236名の方にお届けしました。また、返信はがきを同封した方から、現在の思いや工夫などをお聞かせいただいている。心をひとつに、みんなで乗りきっていきましょう!

### ～参加者からのお返事～

コロナ禍でモヤモヤした不安や自粛生活の堅苦しさをかかえている今、丁寧に作られたマスクの優しいお心遣いに心温かくほっこりと癒されました。(略)  
気を付けながら前向きに頑張って進みたいと思います。



お届けした手作りマスクと新聞

此の度は一番必要なマスクをお送り頂きありがとうございました。大切に使わせて頂きます。他のメンバーの方々にも宜しくお伝え下さいませ。コロナの流行で外出できず近所の散歩も気が引けて、歩く回数が少なくなっていますが今までに習って来たスクワットやりハビリ体操を思い出しながら自分なりに頑張って居ります。

マスクありがとうございます。テレビ等でマスクの作り方をやっていますが、うまく出来ません。それと毎日近くの地域を3000～5000歩を目標に歩いています。家中では軽く習っている運動をしています。

# 令和元年度 赤い羽根共同募金ご報告



10月1日 ► 12月31日

温かいご協力を  
ありがとうございました。  
皆さんの優しさは、  
藤井寺市に届け  
られます。

令和元年度 共同募金実績内訳	
戸別募金	2,411,268円
学校募金	45,132円
職域募金	66,808円
街頭募金	554,591円
法人募金	303,304円
バッジ募金	291,000円
歳末たすけあい募金	108,418円
その他利利息	5円
合計	3,780,526円

法人募金 協力企業一覧

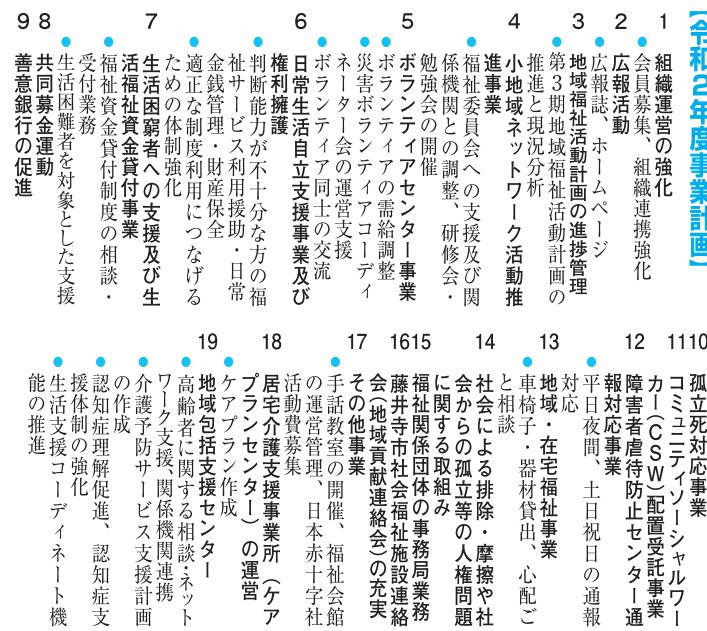
- 月のうさぎ ●紀伊産業㈱ ●かね与不動産 ●大同紙工業㈱
  - 多田プラスチック工業㈱ ●佐井胃腸科・肛門科 ●山本歯科医院 ●古林紙工㈱
  - 池田医院 ●山田紙管㈱ ●可児医院 ●田辺アルミ㈱ ●やまとり医院
  - 藤井寺製氷(冷蔵庫) ●寺井歯科医院 ●㈱スミイチ ●宮井歯科医院 ●㈱青山  
福寿司 ●築山仏壇店 ●タナカオート ●学生服の大ビル
  - ㈱ミヤウチ住センター ●㈱勝山商会 ●藤井寺モータース ●若林金物㈱
  - ㈲藤井モータース ●久保医院 ●上杉歯科医院 ●梅迺家 ●林萬生堂工業所
  - 大阪庭園 ●中辻自動車 ●原尾建設 ●豊国バルブ製作㈱
  - ニッシンディスプレイ㈱ ●鈴村税理士事務所 ●大脇肥糧㈱ ●㈱翼製函  
高岡鋤芸㈱ ●㈱指福商店 ●高宮整骨院 ●㈱セイトイ ●ズスキ整骨院
  - ㈱ほけん俱乐部 ●フジ薬品店 ●ギャムザモリ ●柳田米穀店
  - 中森タイヤ販売 ●朝日堂資源 ●サントリービバレッジサービス㈱

### 51団体（敬称略・順不同）

募金箱設置 協力団体一覧



### 69機關、施設(敬稱略,順不同)



個人向け融資 新型コロナウィルス感染症特例貸付

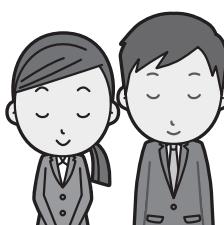
2ヶ月間で相談 1,000 件超

社協では、新型コロナウイルス感染症の影響による減収や失業で、生活資金にお困りの方を対象とした大阪府生活福祉資金(特例緊急小口資金及び特例総合支援資金)の相談や申請受付を行っています。

制度開始の3月27日から5月末時点で、電話・窓口での相談件数が累計1,000件を超えるました。

休業要請や外出自粛は多くの方の生活に打撃を与えています。引き続き、ご相談を受付しておりますので、条件に該当するか分からぬ方も、下記までお問合せください。

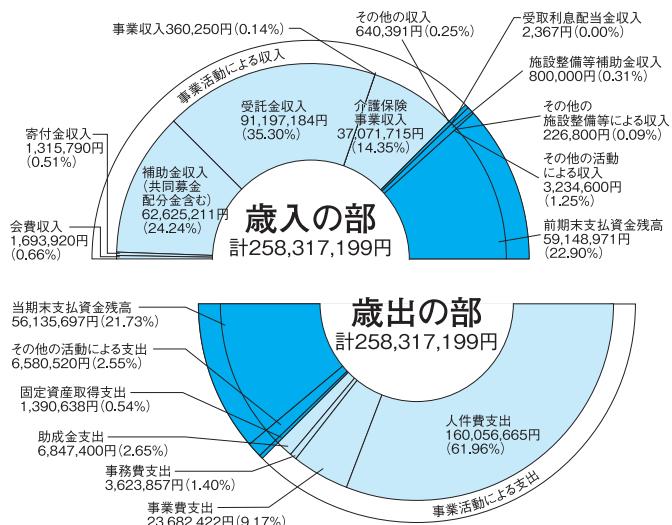
◆藤井寺市社会福祉協議会 TEL072-938-8220(平日9:00~17:30)



毎年開催していく  
す『小学生ボラン  
ティア体験』及び『夏  
のボランティア体験  
プログラム』は中止  
となります。何卒ご  
了承ください。

## ボランティア センターからの お知らせ

令和元年度 決算報告



令和2年度 予 算

